

コルネットの「心理カウンセラー養成講座」には、カウンセリングを通して自他共に成長し歩いていくために必要な知識・考え方・技術がプログラムされています。

カウンセラーとしての知識と技術、そして自信を身につけることで、自分自身の新しい道が開かれることでしょう。

教育、福祉、介護など
他者と関わる様々な仕事や状況にある方、
自分自身を見つめたい方々に、
カウンセリング技術とスピリッツを
身に付けていただきたい、
そして社会に生き活きとした方が
一人でも多くなってほしい…、
それがコルネットの願いです。

臨床実技コース

1講座3時間、全12講座

受講料 132,000円(消費税、教材費全て込み)

※基礎編&専門編修了の方が対象です。



〒352-0001 埼玉県
志木市本町5丁目19番21号 M・Iビル

電話 (048)474-3402

Web =<http://www.colnet.jp/>

E-mail =colnet@colnet.jp



LINE からの
お問い合わせ

女性心理士養成学院

心理カウンセラー養成講座

基礎編

専門編

アドバンスコース

上級ケーススタディ

臨床実技コース

心理カウンセリング 「臨床実技コース」



「聴く」だけじゃない、
カウンセリングの
実践テクニック講座
——全12回——



カウンセラーとして活動したい、誰かの支えになりたい方に。「聴く」だけじゃないカウンセリングの実践テクニック

様々な事例のご本人や、その家族の方々に、どのようにカウンセリングを行えば良いのか？ そのために必要な技術や知識を学びます。

- 不登校、摂食障害、自殺念慮、不倫、統合失調症、夫婦関係、ハラスメント(いじめ) など

方向性

- その事案の許容度の考察
- 多様な解決策への可能性の模索とその提案法

知識

- 法的な基礎知識、福祉の知識とケースワーカーへの連携
- 一般的に考えられるリスクへの認識を深める。

実技

- リスクテイキングへの勇気づけ
- ユーモアによる本質への気づき

第1章 不登校・いじめ(ハラスメント)

実技	〈親〉罪悪感ケア、目標の共有、〈本人〉思春期のクライアントとの面談、不登校の影に隠れているもの、
具体策	昼夜逆転、ゲーム、登校刺激など
情報	進路の可能性と選択肢、自立支援団体、いじめ調査、学校との協議、転校

第2章 夫婦関係(浮気・セックスレス・義父母問題・子育て)

実技	被害者意識対応、理想イメージを聴き出す、コミュニケーションスキの提示
具体策	建設的な話し合いの方法、良好なコミュニケーションを増やす
情報	浮気調査、離婚と法律

第3章 DV被害者

実技	依存性・共依存、非主張的、自尊意識について
具体策	避難準備と自立準備
情報	行政サポート、一時保護

第4章 職業・職場(転職・起業・自己実現)

実技	自己分析、リスクテイキング、課題の分離、社会性トレーニング
具体策	ハラスメント対応、リスクの検証
情報	起業・副業・転職キャリアサポート事業

第5章 親子関係(親の支配性・子どもの反抗)

実技	〈親〉愛と支配性、課題の分離、沈黙と勇気づけのコミュニケーション 〈子〉自己受容、未来像の創造、
具体策	暴れ、家に帰らない、異性関係や生活の乱れ、成績低下
情報	親子関係再構築支援

第6章 子どもの困った行動(自傷行為・整形願望・軽犯罪)

実技	〈親〉罪悪感ケア、新しい価値観の提示、
具体策	オーバードーズ、万引き、自傷など
情報	専門機関のケースワーカーへつなげる

第7章 恋愛問題・意識改革

	(見捨てられ不安・緊張・マイナス思考・虚勢・直面を避ける)
実技	自尊心、性格形成、論理療法、自己暗示、視点の転換
具体策	不適切な関係を断ち、新しい人間関係や自らの生き方を構築
情報	人権意識、インナーチャイルド

第8章 イメージワーク(夢・思い出・アート療法)

実技	不適切な助言とは、イメージ誘導、抵抗操作
具体策	イメージへの恐れや不安、優越的イメージへの対応
情報	医療におけるイメージ療法

第9章 精神疾患(統合失調症・摂食障害・希死念慮)

実技	信頼と楽観性、現実認識のサポート
具体策	治療に取り組むクライアントへの治療継続のサポート
情報	精神保健センター、投薬の副作用、自助グループ

第10章 人格障害(境界性・自己愛性)

実技	徹底して同意しない傾聴、カウンセリングのルールと規約
具体策	障害の自覚と自分に合った生活スタイルの模索
情報	障害福祉サービス

第11章 バーンアウト症候群(うつ・ひきこもり)

実技	退行と眠り、逆説的指示、尺度と記録、行動化刺激とタイミング
具体策	焦りはあるが動けないへの対応、長すぎる退行対策
情報	障害者認定

第12章 認知症・脳血管障害

実技	〈家族〉精神的負担、怒りと罪悪感ケア、病状の知識と認識を整える
具体策	周辺症状(徘徊、過食、興奮・攻撃など)への対応
情報	家族の会、施設利用の詳細

